

# VERBERA

Convolution Reverb



## User Manual

For Firmware V1.0.6 - JP

**HOTONE**  
DESIGN INSPIRATION

※In the interest of product improvement, the specifications and/or the content of products (including but not limited to appearances, packaging design, manual content, accessories, size, parameters and display screen), are subject to change without prior notice. Please check with local supplier for exact offers. Specifications and features (including but not limited to appearances, colors and size) may vary by model owing to environmental factors, and all images are illustrative.

# 目次

はじめに .....	1
安全について .....	2
使用上の注意 .....	2
正しくお使いいただくために .....	2
カスタマーサポート .....	6
パネル紹介 .....	7
接続ガイド.....	9
推奨セットアップ .....	11
他のペダルと組み合わせる場合 .....	11
他のデバイスの FX ループへ接続する場合 .....	12
詳細なコントロール .....	13
シグナルフローの概要 .....	13
ALT / MENU ボタン .....	13
IR について .....	15
フットスイッチモード .....	18
クローン機能 .....	19
エクスプレッションと MIDI .....	22
EXP 設定 .....	22
MIDI 設定 .....	24
電源の供給について .....	25
ソフトウェアサポート .....	25
ファクトリー IR リスト .....	26
テクニカル スペシフィケーション .....	31

## 》はじめに

この度は HOTONE 製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本製品の性能を最大限に活用するために、本マニュアルをよくお読みください。  
マニュアルは後で参照できるよう大切に保管してください。

## 》安全について

### 使用上の注意

デバイスを操作する前に、本マニュアルをよくお読みください。  
以下に挙げる基本的な注意事項を必ずお守りください。  
これらの安全上の注意には次のものが含まれますが、これらに限定されません。



### 正しくお使いいただくために

#### 電源と電源コード

デバイスまたはデバイスの電源アダプターの電圧仕様が電源ネットワークと一致していることを確認してください。必ず付属の USB ケーブルなど、適切な電源が供給された状態でデバイスを使用してください。  
サードパーティの充電用電源アダプターを使用する場合は、電源アダプターがデバイスの電力要件に適合していることを確認してください。指定以外のアダプターを使用すると、ユニットの損傷や誤動作の原因となり、極性を間違えると火災の危険が生じるなど、安全上の危険が生じる可能性があります。  
HOTONE は、あなたや他人への身体的傷害、またはデバイスやその他の財産への損害については責任を負いません。アダプターをコンセントから抜くときは、必ずコネクタ自体を持って抜いてください。コードを引っ張ると本体が破損する恐れがあります。電源アダプターは必ず分離して安全な場所に保管してください。長期間使用しない場合や雷雨の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。必ず保護接地された適切なコンセントに接続してください。

#### 開放厳禁

本機にはユーザーが修理できる部品は含まれておりません。本機を開けたり、内部部品を分解したり、何らかの改造を絶対に試みたりしないでください。ケースを開けると、危険な電圧やその他の危険にさらされる可能性があります。本機のケースを開けたり、自分で修理を実行すると、このデバイスの保証資格が失われます。万一、故障と思われる場合は、ただちに使用を中止し、弊社サービスチームまでご連絡ください。

#### 液体注意

デバイスを雨にさらしたり、水の近くや湿った状態または濡れた状態で使用したり、開口部にこぼれる可能性のある液体の入った容器（花瓶、ボトル、グラスなど）をデバイスの上に置かないでください。本機内部に水などの液体が入った場合は、すぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。  
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。危険です！

#### 火気注意

火災の危険があるため、燃えている物や火気の近くに置かないでください。

#### 強電磁場に関する注意

強電磁場内で本機を動作させないでください。  
ノイズや機器の誤動作、さらにはデータの消失などの原因となります。

### ヒアリングダメージ

すべての音量レベルを最大に設定しないでください。特にヘッドフォンを使用する場合はご注意ください。接続機器の状態によってはハウリングが発生し、難聴の原因やスピーカーやヘッドホンが破損する場合があります。他の機器に接続する前に、すべての機器の電源を切ってください。また、すべての機器の電源をオンまたはオフにする前に、すべての音量が最小になっていることを確認してください。難聴、感電、またはデバイスの損傷を引き起こす可能性があります。

### 使用場所

使用時はお子様から遠ざけるか、大人の方が付き添ってください。梱包材等は窒息の危険を引き起こす可能性があります。(小さな部品、プラスチックカバー、その他の梱包材の飲み込み)。

使用中は、デバイスを布で覆ったり、デバイスのジャックをふさがないでください。長時間使用すると、本機と電源が温かくなります。

故障の原因となりますので、以下のような環境でのご使用は避けてください。

- 極端に暑い場所や寒い場所
- 砂やほこりの多い場所
- 腐食性ガスや塩気との接触
- 振動の激しい場所

本機を移動する場合は、接続されているすべてのケーブルと電源アダプターを必ず取り外してください。設置面の材質や温度によっては、ゴム足が変色したり、表面が傷つく場合があります。

### メンテナンス

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

パネルが汚れた場合は、必要に応じて布を少し湿らせてから、柔らかい布で拭いてください。

クレンザー、ワックス、シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

### お取り扱いの注意

ノブ、スイッチ、ジャックなどの操作部に過度な負荷を加えないでください。

故障の原因となる場合がありますので、画面や筐体に過度な力を加えないでください。

また、強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

装置内に異物（液体または固体）を入れないでください。

## 故障

次のような異常が発生した場合は、すぐに機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- デバイスが落下または破損した場合。
- 電源コードやプラグが擦り切れたり、傷ついた場合。
- 電源アダプターの故障。
- 異常な臭いや煙が出る。
- 何かをデバイス内に落とした。
- デバイスの使用中に突然音が出なくなった。
- デバイ스에亀裂またはその他の目に見える損傷がある。
- デバイスにその他の明らかな故障の兆候がある。(例: 電源が入らない、ノブが機能しない、音量が低すぎるなど)

これらの場合は弊社のカスタマーサポートにご連絡ください。

## 廃棄について

この製品を廃棄する場合は、適切な処理を受けるため各国・地域の法律に従い、指定の回収場所にお持ち込み下さい。

## 梱包材の廃棄

輸送および保護梱包には、リサイクルできる環境に優しい素材が使われています。

ビニール袋や梱包材などは地域のルールに従い、適切に処分してください。

こうした資材は通常の家庭廃棄物と一緒に廃棄せず、必ずリサイクル回収してください。



### デバイスの廃棄



製品、パッケージや添付書類に表示されているこの記号は、使用済みの電気および電子製品を一般家庭廃棄物と混合して廃棄してはならないことを意味します。

これらの製品を正しく廃棄することで、貴重な資源を節約し、不適切な廃棄物の取り扱いによって生じる可能性のある人の健康や環境への潜在的な悪影響を防ぐことができます。

古い製品の回収とリサイクルの詳細については、地方自治体、廃棄物処理業者、または製品を購入した販売店にお問い合わせください。

この製品は、随時改正される欧州電気電子機器廃棄物指令（WEEE 指令 - 電気電子機器廃棄物）の対象となります。



### 電池の廃棄

バッテリーは廃棄または焼却せず、地域の有害廃棄物処理のルールに従って処分してください。

### サービス連絡先

機種名、製造番号、具体的な故障症状、お名前、ご住所、電話番号などをご用意ください。お買い上げの販売店または HOTONE サポート（[support\\_rs@allaccess.co.jp](mailto:support_rs@allaccess.co.jp)）までご連絡ください。マニュアルに従って本装置をご使用ください。それ以外の使用、および他の動作条件での使用は不適切な使用とみなされます。HOTONE は、デバイスの不適切な使用または改造によって生じた損害については責任を負いません。

## カスタマーサポート

この度は、HOTONE 製品をご購入頂き、誠に有り難うございます。

本機の性能を十分発揮させると共に、末永くご愛用いただくため、必ず使用前にこの取扱説明書をお読みください。お読みになった後は大切に保管されることをお勧めします。修理が必要な場合はご購入先もしくは、弊社へご依頼ください。

製品改良のため、製品の仕様や内容（外観、パッケージデザイン、マニュアル、付属品、サイズ、パラメーター、表示画面等）は予告なく変更する場合があります。

### ▲ 警告：安全のため、特に注意していただきたいこと

- ・ 異常があるときは、電源プラグまたは電源アダプターをコンセントから抜いて、ご購入先までご連絡ください。特に、異常な音がしたり、煙が出て異臭がした時などは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 電気ショックを避けるため、本体を絶対に開けないでください。ご自身での調整や修理は危険です。まず、ご購入先までご依頼ください。また、火事や感電を避けるために、湿度が非常に高い場所に置いたり、雨天の際に野外で使用することは避けてください。

### ▲ 警告：次のような場所での使用は避けてください。

- ・ 湿度の非常に高い場所
- ・ 砂やほこりが多い場所
- ・ 台所、バスルーム、湿気の多い地下室など、水のかかりやすい場所
- ・ 空気の循環を妨げる場所、ヒーターの近くなど、温度が高い場所

### 電源ソース

付属の専用電源アダプターを使用してください。100V 電源が正常に出力されているコンセントに接続して使用してください。また、長期に渡り本機を使用しない場合は、本機の電源コードをコンセントから抜いて保管してください。

### 取り扱いについて

1. 乾いた柔らかい布を使用して、外装をきれいに保ちましょう。クリーナーやシンナーは使用しないでください。
2. 記載外の使用方法で本機を使用されますと製品不良が発生する場合があります。必ず取扱説明書に基づいた使用方法でお楽しみください。

### 修理が必要な場合

ご購入先もしくは、弊社へご依頼ください。

HOTONE 正規輸入代理店 オールアクセスインターナショナル株式会社

Web <https://allaccess.co.jp>

E-Mail [support\\_rs@allaccess.co.jp](mailto:support_rs@allaccess.co.jp)

### 品質保証に関して

本機は、HOTONE 正規輸入代理店 オールアクセスインターナショナル株式会社が、ご購入後 1 年以内の品質保証を行っております。ただし、以下に該当する場合は、保証期間内であっても無償修理の対象にはなりません。

1. 修理の際は、購入者や購入日が証明できる明細（購入者が確認できる日付入りの購入明細、領収書等）をご提示いただけない場合。（ご購入後は、販売レシート等を大切に保管してください。）
2. 非正規販売店や海外から購入された製品。中古品または譲渡された製品。
3. 取扱説明書に記載されていない使用方法や使用条件による破損や修理。

**注 1：**最初の購入者に限り、（保証期間内に限り）無償で修理、または当社の裁量により製品を交換いたします。

また、本保証を最初の購入者以外へ譲渡することは出来ません。

**注 2：**本書に記載された文章、図版、作品は、全て「著作権」及びそれに付随する「著作隣接権」等の諸権利を保有しています。

弊社では、「内容を理解することを目的とする使用方法のみ」を許諾しております。

**注 3：**オールアクセスインターナショナル株式会社は、本製品の故障に起因するいかなる損害に対しても一切の責任を負いかねます。

保証外の損害には、逸失利益、逸失貯蓄、他の機器への損害、および本製品の使用または使用不能から生じる付随的または派生的損害等が含まれますが、この限りではありません。いかなる場合においても、弊社は、製品の市場想定価格を超えない範囲で保証対応し、それを越える保証に関する責任を負いません。

## 》 パネル紹介

### フロントパネルコントロール



#### 1. DECAY

**ALT-IR** : コンボリューションリバーブ (IR) のディケイを調整します。

**ALT-XR** : エクストラリバーブ (XR) のディケイを調整します。

#### 2. ATK/PRE-DL

**ALT-IR** : コンボリューションリバーブ (IR) のアタックを調整します。

**ALT-GLOBAL** : ウェット信号全体のプリディレイを調整します。

#### 3. TONE/MOD

**ALT-GLOBAL** : ウェット信号のブライトネスを調整します。

**ALT-GLOBAL** : ウェット信号の MOD デプスを調整します。

#### 4. PRESET

**回転** : 保存されているプリセットを切り替えます。

**押す** : 現在のプリセットを指定のプリセット場所に保存 / 名前変更します。

**長押し** : プリセットを現在の場所に直接保存します。

#### 5. MIX

**ALT + IR** : コンボリューションリバーブのドライ / ウェットミックスを調整します。

**ALT + XR** : エクストラリバーブ (XR) のドライ / ウェットミックスを調整します。

#### 6. IR

**回転** : 保存されている IR を切り替えます。

**押す** : すべての IR を異なるルールに従って順番に並べ替えます。

## 7. ALT / MENU

**押す** : ノブの 2 つの異なる機能を切り替えます。各ノブには以下の機能があります。

**ALT + IR** : IR パラメータを調整します。

**ALT + XR** : リバーブの追加パラメータを調整します。

**ALT + GLOBAL** : ウェット信号全体のパラメータを調整します。

**長押し** : MENU インターフェースに入ります。

## 8. CLONE

**長押し** : IR クローニングプロセスに入ります。

## 9. ALT + CLONE

現プリセットの EXP 設定インターフェースに入ります。

## 10. ACTIVE + FREEZE

ストップモードの切り替え : コントロールモード / プリセットモード

**コントロールモード :**

**ACTIVE** : リバーブのオン / オフを切り替えます。

**FREEZE** : リバーブフリーズ機能をオン / オフにします。

**プリセットモード :**

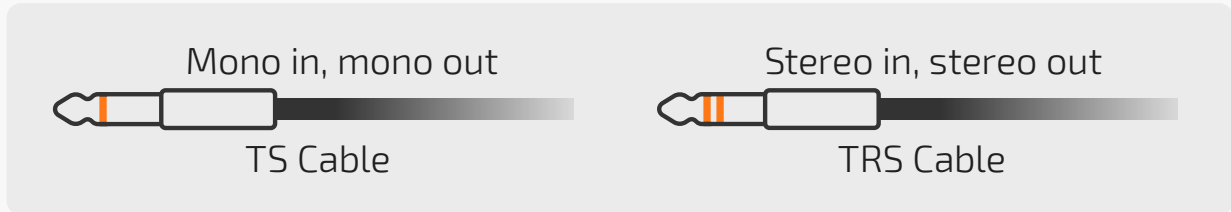
**ACTIVE** : 前のプリセットに切り替えます。

**FREEZE** : 次のプリセットに切り替えます。

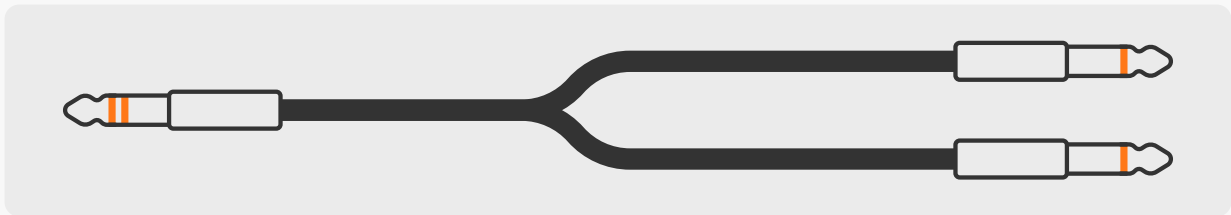
## 接続ガイド

本機はモノラルとステレオの両方の環境で使用できます。

入力タイプの設定を調整することで、モノラルまたはステレオの入力接続環境に対応できます。



ステレオ入力のシナリオでは、TRS からデュアル TS Y ケーブルが必要です。

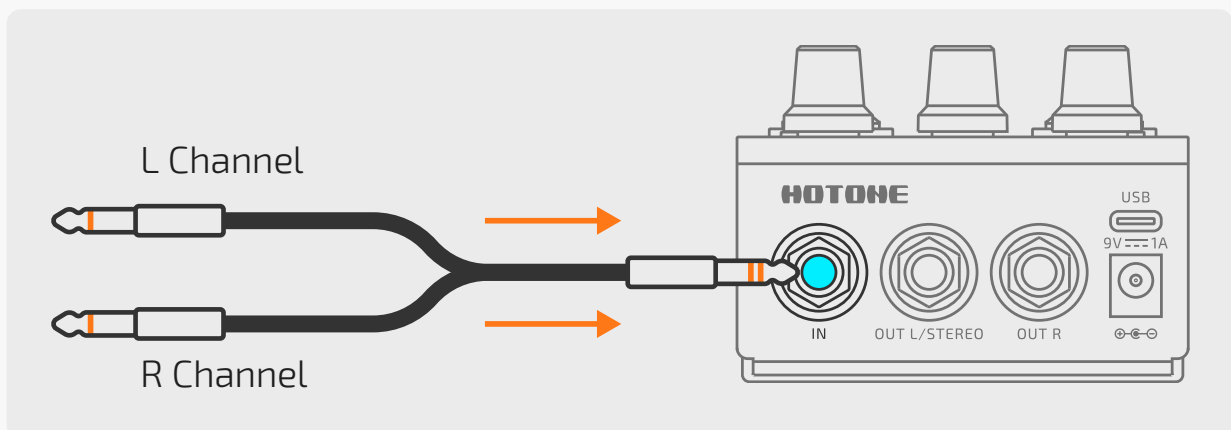


### 入力

MENU/ メニュー設定で、入力モード（モノラル / ステレオ / 自動）を選択します（「MENU/ メニュー」セクションを参照）。

**モノラル入力の場合：**モノラル楽器を接続するには、1/4 インチ TS ケーブルを使用します。

**ステレオ入力の場合：**ステレオ楽器を接続するには、1/4 インチ TRS ケーブルを使用します。

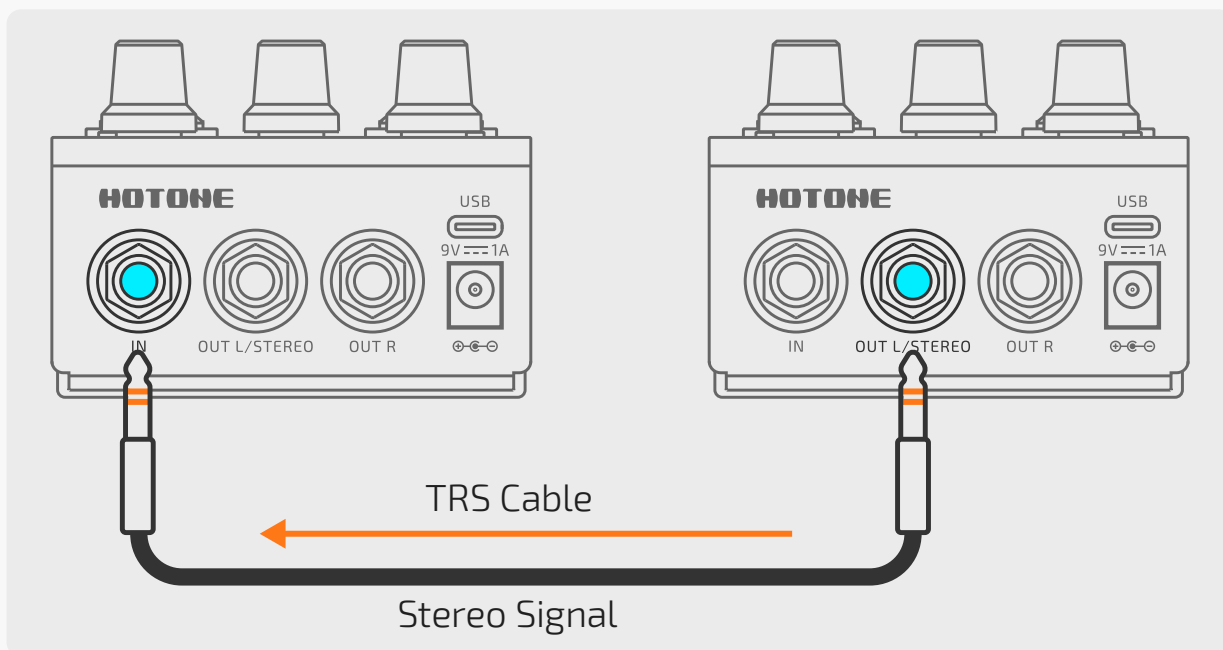


## 出力

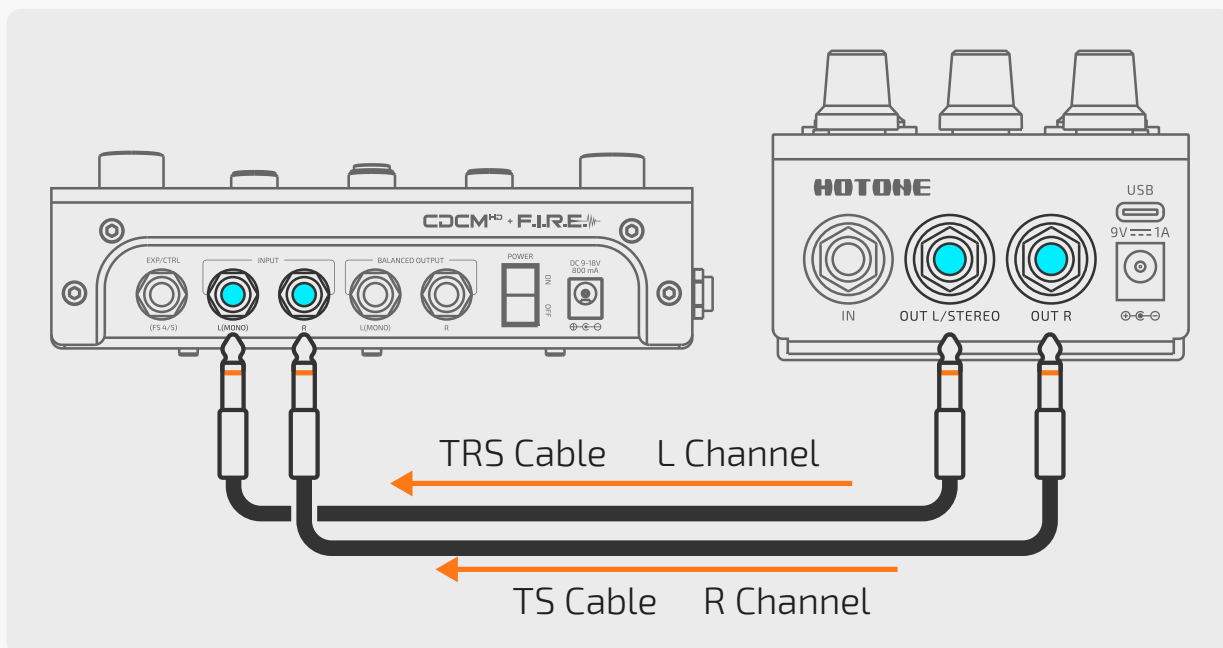
**モノラル出力の場合：** 1/4 インチ TS オーディオケーブルを使用して、OUT L/STEREO チャンネルをモノラル入力デバイスに接続します。

## ステレオ出力の場合：

- 1/4 インチ TRS オーディオケーブルを使用して、OUT L/STEREO チャンネルをステレオ入力デバイスに接続します。



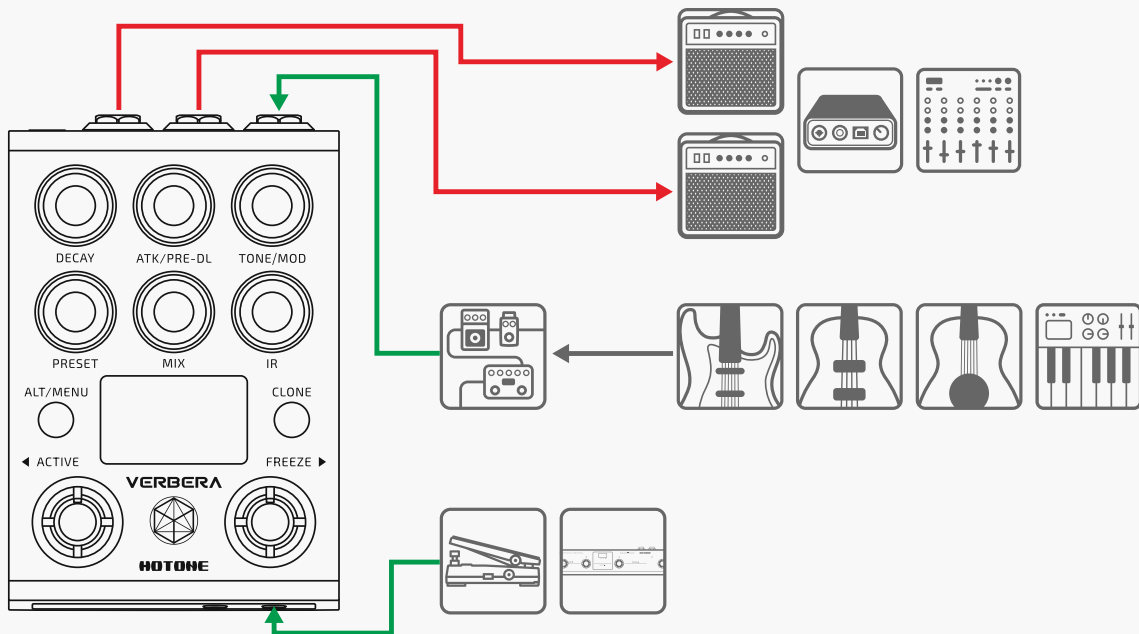
- 1/4 インチ TS オーディオケーブル 2 本を使用して、OUT L/STEREO チャンネルと OUT R チャンネルをステレオ入力デバイスに接続します。



## 》推奨セットアップ

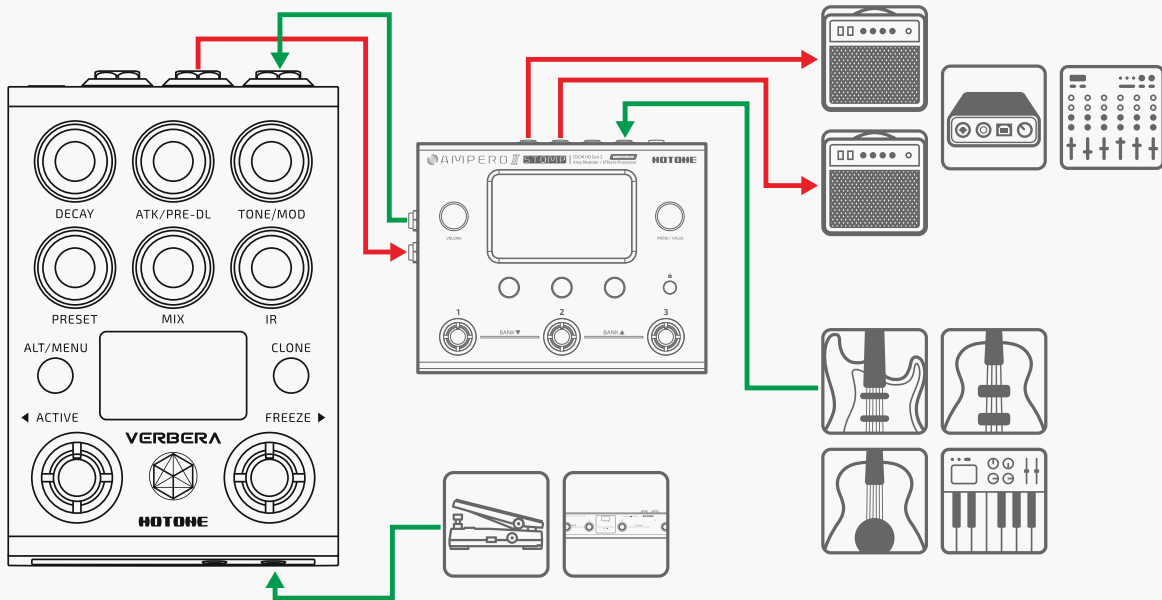
### 他のペダルと組み合わせる場合

本機を他のエフェクトペダルと組み合わせる場合は、ニーズに応じて、出力をアンプまたはフルレンジのシステム入力に接続できます。追加のコントロールが必要な場合は、外部エクスペッションペダルまたはMIDIコントローラーを使用します。



## 他のデバイスの FX ループへ接続する場合

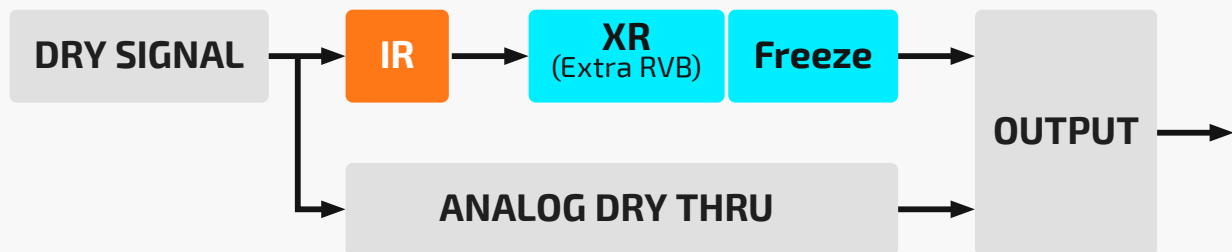
本機を FX ループ搭載の他のエフェクトユニットやアンプモデラーと併用する場合は、デバイスが適切なチャンネル構成をサポートしていることを確認し、対応するオーディオケーブルで接続してください。



## 》 詳細なコントロール

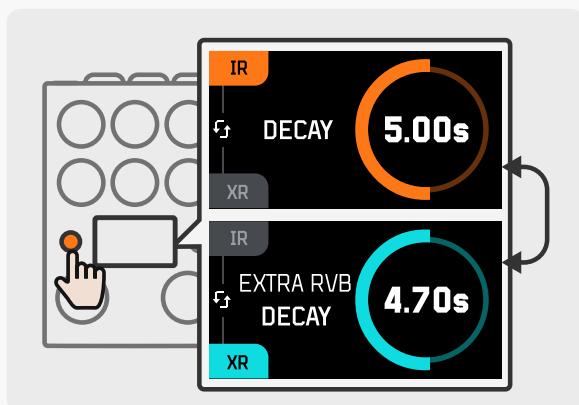
### シグナルフローの概要

本機には、連携して動作する2種類のリバーブが搭載されています。1つはIRベースのコンボリヴェーションリバーブで、実際の空間や機器の複雑な残響音のディテールを再現するように設計されています。もう1つは、綿密に設計されたエクストラ アルゴリズムミック リバーブ (XR) です。別世界の空間感覚を追求する場合は、IRリバーブと組み合わせて使用することで、よりレイヤーが重なり、没入感のあるバーチャル リバーブ トーンが作成できます。また、フリーズ機能を使用して、XRのテール部分をリアルタイムで「フリーズ」させることもできます。フリーズサステイン機能はXRの独立した機能で、XRのMIXパラメーターを調整してサステインボリュームを調整しコントロールできます。楽器のドライ信号は純粋なアナログスルー設計（アナログドライスルー）で、元の信号のダイナミックレンジとディテールが完全に保持されます。



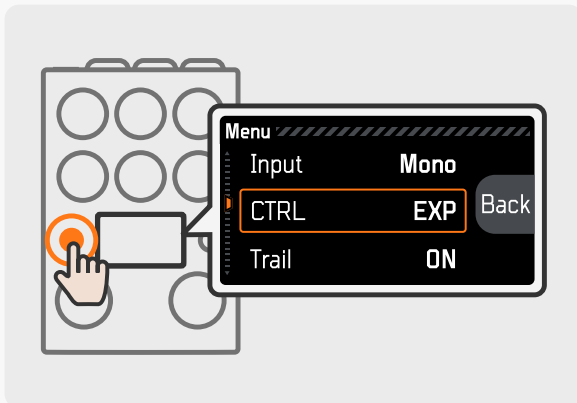
### ALT / MENU ボタン

#### パラメーター切り替え



ALT ボタンを押すと、ノブで2つのパラメーターを切り替えることができます。ノブのLEDリングの色が変わると、ノブのコントロール対象が切り替わったことを示します。画面には現在調整中のパラメーター名とその値が表示されます。プリセットを切り替えても、ALT ボタンの状態は変わりません。

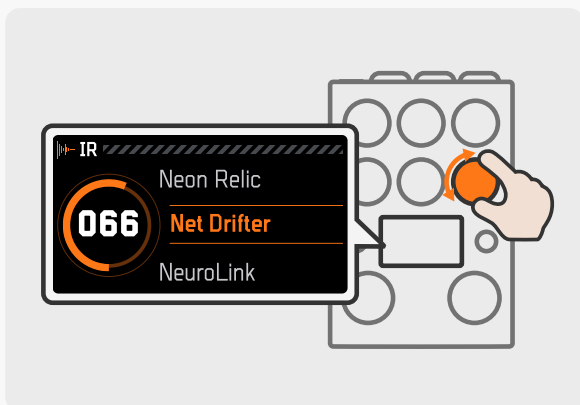
## MENU / メニュー



ALT ボタンを長押しするとメニュー画面が開きます。IR/Preset ノブで項目を移動し、ノブを押すと選択できます。グローバルセッティングとして設定できます。クローンボタンで保存して終了します。

- **Input** : モノラル / ステレオ / 自動 — 入力モードをモノラルまたはステレオから選択します。それぞれの入力接続に対応したオーディオケーブルを使用してください ([接続ガイドのセクションを参照](#))。
- **CTRL**:MIDI/EXP — コントロールインターフェースの動作モードを選択します (詳細な使用方法については、[エクスペリションと MIDI のセクションを参照](#))。
- **Trail**:グローバルトレイル機能を有効 / 無効を切り替えます。トレイル機能を有効にすると、リバーブエフェクトをオフにした後も、自然に減衰するまでリバーブテールが残ります (再生されます)。
- **USB/TRS MIDI Channel** : デバイスの USB MIDI および TRS MIDI チャンネルを選択します。デフォルトの MIDI チャンネルはチャンネル 1 です (MIDI 関連機能については、[MIDI CC テーブルセクションを参照](#))。

## IR について

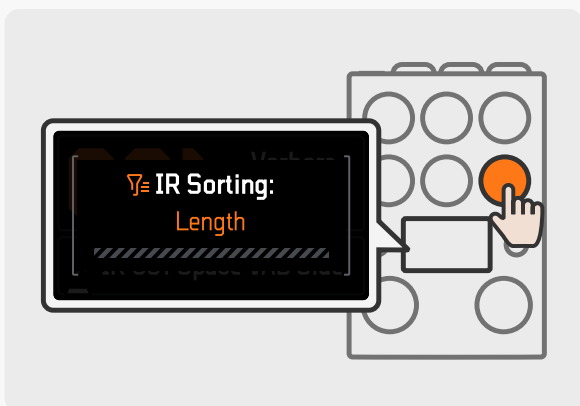


IR ノブを回すと、プリセット内で IR リバーブをスムーズに切り替え、プレビューできます。本機には、世界各地から独自にサンプリングされた 120 種類の IR がインストールされています。ヨーロッパの教会や航空宇宙施設といった象徴的な空間に加え、様々なクラシックなスプリングリバーブやプレートリバーブといったアナログ機器の IR も含まれています。さらに、収録されているオリジナル IR の中には、新たなサウンドの可能性を切り開くようなサウンドも含まれています。

本機は膨大な数の IR ファイルを保存できます。付属ソフトウェアを使用して IR をインポート/エクスポートできます。また、クローン (Clone) 機能を使用して他のデバイスのサウンドを IR にクローンし、本機に保存することもできます ([クローン機能のセクションを参照](#))。

最大 1024 個の IR ファイルが保存できます。

## スマート IR ソート

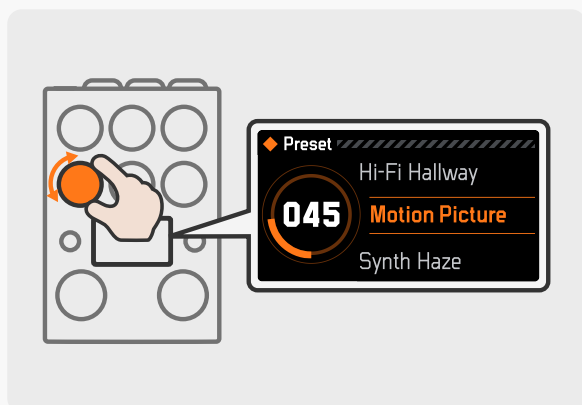


IR ノブを押すと、すべての IR を様々な基準でソートできます。IR ノブを繰り返し押し、以下のソートオプションを切り替えることができます。

- **Name / 名前** : アルファベット順
- **Length / 長さ** : リバーブディケイが長いものから短いものの順にソート
- **Smooth / スムーズ** : IR ディケイの滑らかさでソート (高→低)
- **Diffusion / 拡散** : IR のステレオ拡散でソート (高→低)
- **Brightness / 明るさ** : IR の明るさでソート (高→低)
- **Attack / アタック** : IR のアタックスピードでソート (高→低)

**ヒント :** Neon Collector ソフトウェアでお気に入り (Fav) IR を選択すると、名前で並べ替えたときにデフォルトで一番上に配置され、お気に入りの IR を簡単に参照できるようにできます。

### プリセットについて



**PRESET ノブ**を回してプリセットを直接切り替えることができます。最大 200 個のプリセットスロットをサポートしており、そのうち 100 個は編集可能なファクトリープリセット、100 個はデフォルトプリセットです。各プリセットには以下の情報が含まれています。

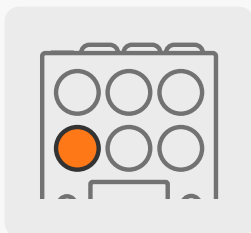
- ・ プリセット名
- ・ プリセットスロット
- ・ 1つの IR ファイルとそのパラメーター
- ・ エクストラリバーブ (XR) とそのパラメーター
- ・ プリセットの EXP 設定

### プリセットメインインターフェース

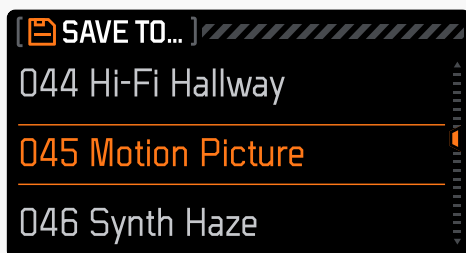


1. プリセット内の IR またはパラメーターが変更され、プリセット情報に修正が生じると、プリセット情報が変更されたことを示すドットがここに表示されます。
2. このセクションには、現プリセットで使用されている IR 名と、現 IR ソート順における相対的な位置 (#) が表示されます。

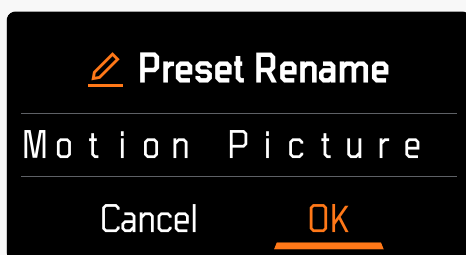
## Save and Rename / 保存と名前変更



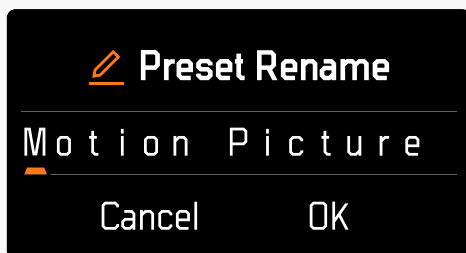
プリセットノブを押すと、プリセット保存画面が表示されます。  
ノブを回して保存するプリセットスロットを選択します。ノブを長押しすると、  
現スロットへ直接保存されます。



プリセットノブを押すと、現スロットにカスタムプリセット  
を保存するか、別のプリセットを上書きして名前変更画面に  
入ります。



CLONE ボタンまたは ALT ボタンで現在の名前を保存するか、  
保存をキャンセルします。Preset/ IR ノブを使ってプリセッ  
トを選択し、名前を変更することもできます。



Preset/ IR ノブを回して、変更する文字の位置を選択します。

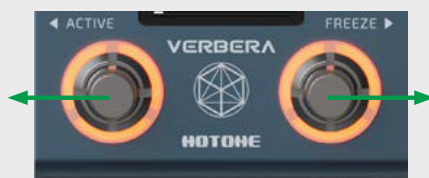


ノブを押すと、選択した文字が変更されます。

## フットスイッチモード

本機には2つのフットスイッチモードを備えており、ACTIVE と FREEZE を同時に押していつでも切り替えることができます。

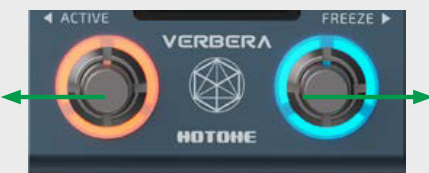
前のプリセットに切り替えます。  
フットスイッチインジケータは  
オレンジ色に点灯します。



Preset Mode

次のプリセットに切り替えます。  
フットスイッチインジケータは  
オレンジ色に点灯します。

次のプリセットに切り替えます。  
フットスイッチインジケータは  
オレンジ色に点灯したままになり  
ます。



Control Mode

フリーズエフェクトを有効 / 無効  
にします。  
フットスイッチインジケータ(青  
色) が点灯または消灯します。

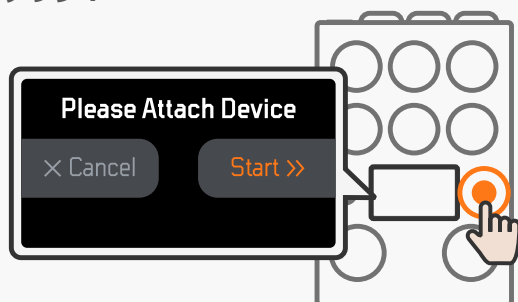
## 》 クローン機能

他のデバイスのリバーブをキャプチャーしてみませんか？本機に搭載された IR クローニング機能を使えば、入出力インターフェースを備えたあらゆるデバイスから、本機独自のサウンドをクローン化し、IR として保存できます。クローンされた IR は、他の IR と同様に自由にエディットできます。

### 本機におけるクローニングとは？

本機におけるクローニングとは、他のリバーブ機器の「フィーリング」や空間を捉えることを意味します。いわば、その機器のサウンドをオーディオスナップショットとして記録するようなものです。これは IR（インパルスレスポンス）技術に基づいているため、シマーやモジュレーション、その他の派手なエフェクトではなく、クリーンでシンプルなリバーブトーンに適しています。クローニングを行う前に、他のペダルがシンプルでベーシックなリバーブに設定されていることを確認してください。

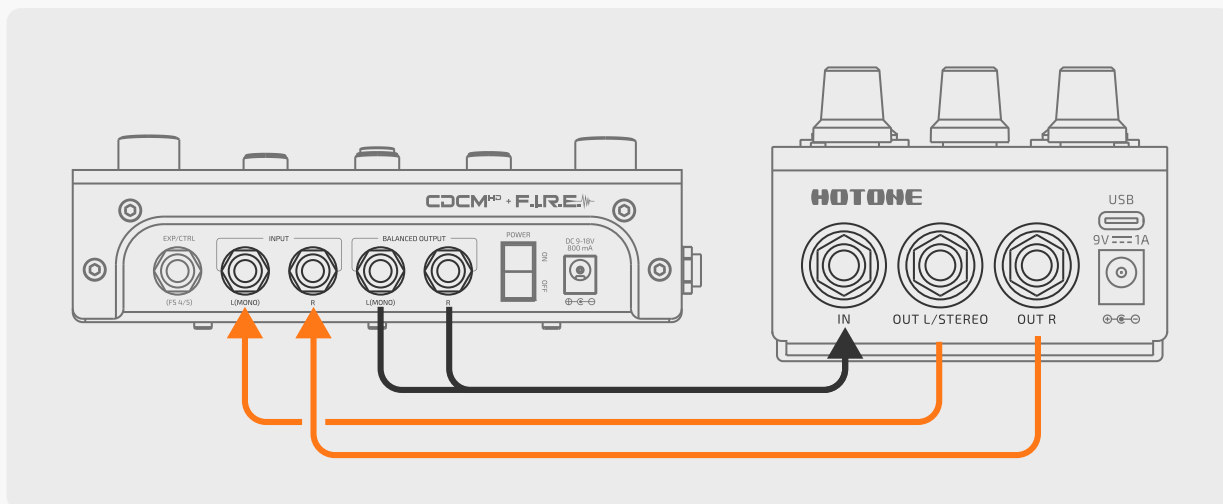
#### ▶ ステップ1



本機に他の機器を接続する前に、本機の Clone ボタンを長押ししてください。これにより「Clone Prep Mode」になり、他の機器を接続した際に発生する不快なフィードバックやハウリング音を防ぐことができます。

ケーブルを接続する前にこの操作を行ってください。

#### ▶ ステップ2：接続



**VERBERA → 対象ペダル**

TS (モノラル) ケーブルを使用して、本機の L 出力からクローン元のペダルの入力に接続します。

**対象ペダル → VERBERA**

次に、リバーブペダルの出力を本機の入力に接続します。

- ステレオペダルの場合：TRS- デュアル TS 分岐ケーブルを使用して、左右両方の出力を Verbera に送ります。
- モノラルペダルの場合：通常の TS ケーブルで問題ありません。

**▶ ステップ3：リバーブペダルの設定**

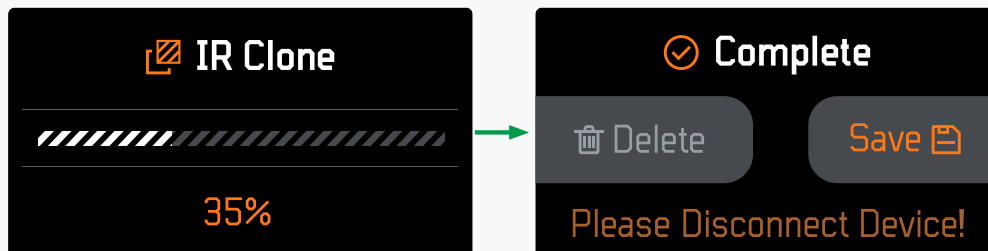
最もクリーンなクロー IR を得るには：

ペダルを 100% ウェット (リバーブのみ、ドライ信号なし) に設定します。

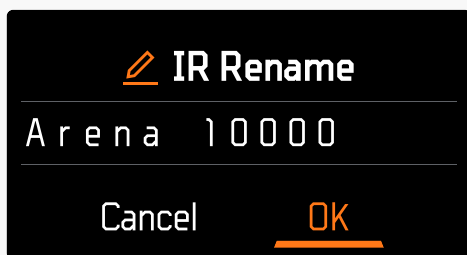
ペダルにフルウェットのオプションがなくてもご安心ください。本機はドライ音も含んだサウンドをキャプチャーします。後で、必要に応じて本機の Attack 設定を微調整して、これを減らすことができます。

以下は繰り返しになりますが：

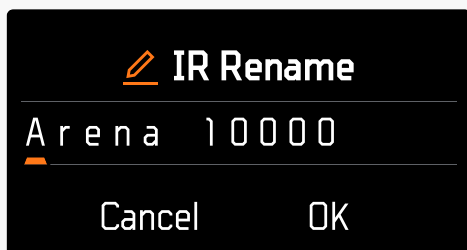
1. リバーブペダルのモジュレーションやシマーをオフにしてください。本機はこれらのエフェクトをクローンできません。本機内蔵の Mod コントロールを使えば、後からモジュレーションが追加できます。
2. 複製できるリバーブの最大長さは、モノラルで 20 秒、ステレオで 10 秒です。



デバイスループを接続したら、「Start/ 開始」をクリックしてクローン作成を開始します。プログレスバーが完了するまでお待ちください。完了したら、クローン作成デバイスから切り離します。クローンされた IR を保存するか削除するかが選択できます。



本機はクローンされた IR の特性をインテリジェントに分析し、自動的に名前を割り当てます。CLONE ボタンまたは ALT ボタンを使用して、その名前を保存するか、保存をキャンセルします。また、Preset/IR ノブを使用して IR を選択し、名前を変更することも可能です。



Preset/IR ノブを回して、変更する文字の位置を選択します。



ノブを押すと、選択した文字が変更されます。

### 最高のサウンドを得るには

クローン音を完璧に再現するには、本機を次のように設定してください。

- Tone : 12 時の方向 (追加のトーンシェーピングは行いません)
- Decay : 最大 (リバーブの減衰を完全に再現します)
- Mod / Attack / XR Mix / Predelay : 最小 (クローン音以外のパラメーターは必要に応じて調整できます)

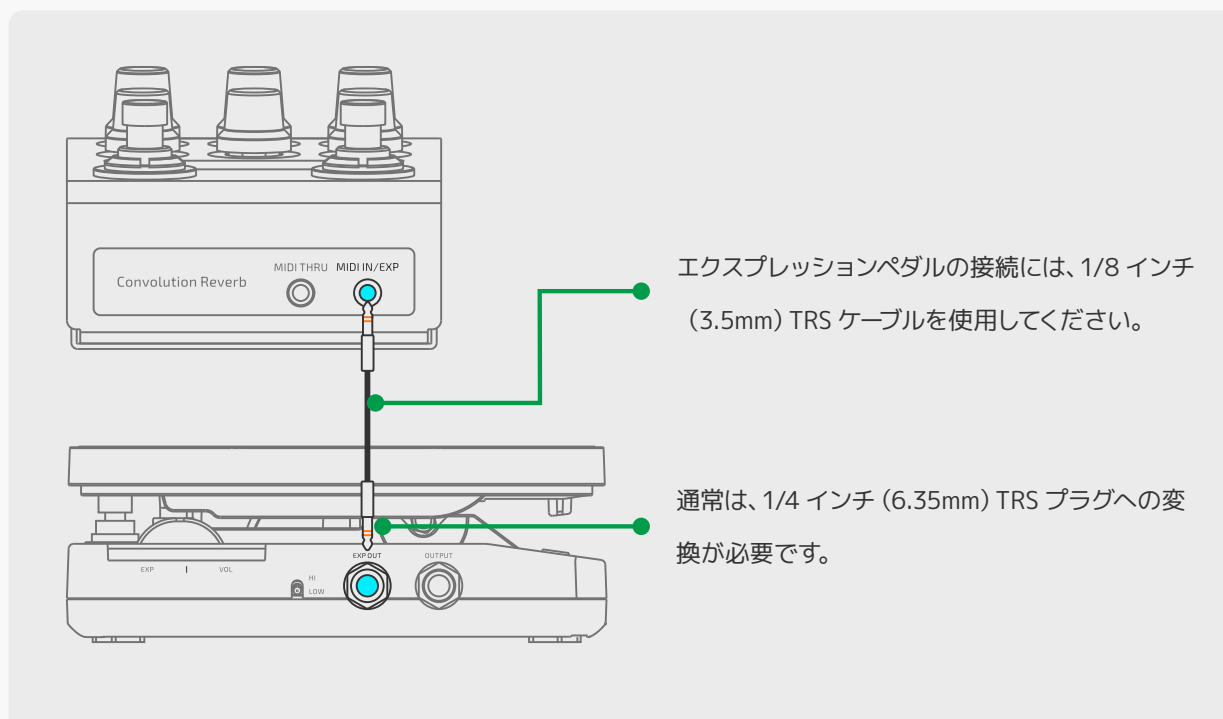
## 》 エクスプレッションと MIDI

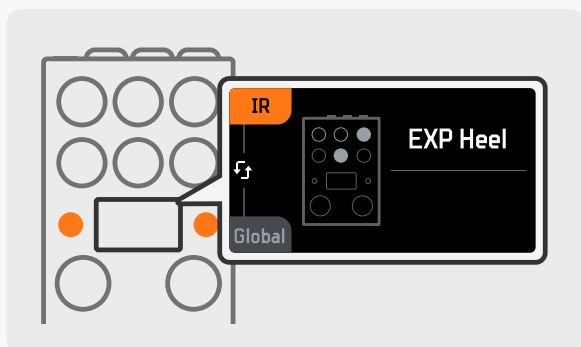


1. MIDI THRU：標準の MIDI スルー・インターフェース。1/8 インチ TRS ケーブルを使用して他のデバイスに出力し、受信した MIDI データをリアルタイムで転送します。
2. MIDI IN/EXP：MIDI IN と EXP の両方に対応したインターフェースです。メニューで、EXP/MIDI インターフェースの動作モードを切り替えることができます ([Menu/ X ニューセクションを参照](#))。1/8 インチ TRS ケーブルを使用して、MIDI デバイスまたはエクスプレッション・ペダルを接続します。

### EXP 設定

EXP モードに切り替えた後、本機を外部エクスプレッションペダルに接続すると、追加パラメーターをリアルタイムでコントロールできます。





ペダルを接続したら、ALT ボタンと CLONE ボタンを同時に押して、現プリセットのEXP設定インターフェースに入ります。



画面に「EXP Heel」と表示され、ペダルを完全に上げた時（ヒール側）のパラメーター設定が表示されます。

まず、ペダルを完全に（またはパラメータの変化を停止させたい最大位置まで）上げます。

希望するパラメーターノブを回して、対応する値を設定します。

CLONE ボタンを押すと、EXP Heel/Toe 設定インターフェースに切り替わります。



画面に「EXP Toe」と表示され、ペダルを完全に踏み込んだ時（トゥ側）のパラメーター設定が表示されます。

まず、ペダルを完全に踏み込みます（またはパラメータの変化を停止させたい最大位置まで踏み込みます）。

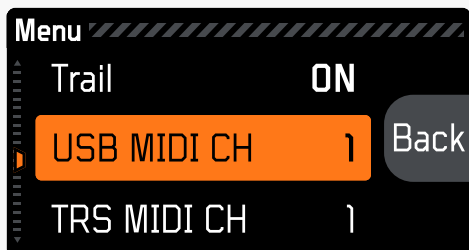
設定したいパラメーターノブを回して、対応する値を設定します。

パラメーターの EXP Heel と EXP Toe の両方の値を設定すると、画面上の対応するノブが点灯し、パラメータの設定が完了したことを示します。

設定中は、ALT ボタンのトグル機能は有効です。設定が完了したら、ALT ボタンと CLONE ボタンを同時に押して、EXP 設定インターフェースを終了します。

パラメーターの EXP Heel と EXP Toe を同じ値に設定すると、そのパラメータのコントロールが無効になります。（EXP 設定を現プリセットに保存する場合は、プリセット情報を手動で保存します。）

## MIDI 設定



CTRL 設定を MIDI モードに切り替えると、本機を他の MIDI デバイスに接続して、より詳細なコントロールが可能になります。メニュー画面で、デバイスの USB および TRS インターフェースに異なる MIDI チャンネルが設定できます（デフォルトは MIDI チャンネル 1 です）。

## MIDI CC Table

MIDI Control: Variable Parameters		
CC#	Data (Range)	Parameter
1	0~10	Actions(See the table below)
2	0~127	IR Mix
3	0~127	IR Decay
4	0~127	IR Attack
5	0~127	XR Mix
6	0~127	XR Decay
7	0~127	Global Tone
8	0~127	Global Pre-delay
9	0~127	Global Mod Depth

## MIDI Control: Actions(CC#1)

Data	Parameter
0	IR on/off
1	XR on/off
2	IR&XR on/off (Bypass)
3	Freeze on/off
4	FS Mode change (Preset or Control)
5	Next preset
6	Previous preset
7	Next IR
8	Previous IR

## 》電源の供給について



本機のオーディオ機能と機能パラメーターを完全に発揮させるには、以下の2つの電源供給方法をご利用ください。

1. 工場出荷時の9V DC 1A 電源(センターマイナス)の使用をお勧めします。
2. 本機は USB 電源 (5V 2A) にも対応しています。

## 》ソフトウェアサポート

付属ソフトウェア「Neon Collector」を使用すると、本機のプリセットと IR ファイルが管理できます。このソフトウェアは Windows 版と macOS 版の両方に対応しています。提供されているリンクから適切なバージョンをダウンロードしてインストールした後、USB-C 経由で本機をソフトウェア接続すると、Neon Collector が本機を自動的に認識します。

([www.hotone.com/support/3](http://www.hotone.com/support/3))

# Factory IR List

No.	IR (Sort by Name)	Collection Source
1	1985 Hall	Factory Original IR
2	80 Foot Drain	Captured from a drain
3	Abyss Vibe	Factory Original IR
4	Arena 10000 1	Captured from a 1000-seat Arena
5	Arena 10000 2	Captured from a 1000-seat Arena
6	Arena 3800 1	Captured from a 3800-seat Arena
7	Arena 3800 2	Captured from a 3800-seat Arena
8	Arena 5000	Captured from a 5000-seat Arena
9	Art Exhibit	Captured from a exhibit room
10	Astral Shimmy	Factory Original IR
11	Atrium 54 Ft	Captured from a Atrium
12	Auditorium 400	Captured from a 400-seat auditorium
13	Auditorium 500	Captured from a 500-seat auditorium
14	Bed Room	Captured from a Nashville room
15	Belle Church	Captured from the Belle Church
16	Blooming	Factory Original IR
17	Break Beat 130	Factory Original IR
18	Brent Church	Captured from the Brent Church
19	Brent Heaven	Captured from the Brent Church
20	Bri Plate	Captured from the Brick Plate Reverb
21	Brit Spring	Captured from the Bandive Great British Spring
22	Carpet Tube	Captured from a carpet tube
23	Cathedral	Captured from a cathedral
24	Cave 1	Captured from a cave

No.	IR (Sort by Name)	Collection Source
25	Cave 2	Captured from a cave
26	Cloudy Tail	Factory Original IR
27	Concrete Room	Captured from a concrete cavern
28	Control Room	Captured from a controlling room
29	Cross Freq	Factory Original IR
30	Cryo Circuit	Factory Original IR
31	CTKCC Side	Captured from a Catholic Church
32	Cyber Wave	Factory Original IR
33	Dance Studio	Captured from a studio room
34	David's Church	Captured from the St David's Church
35	Destin Office	Captured from a office
36	Dome 50	Captured from a 50-feet Dome
37	Dome 50 Turf	Captured from a 50-feet Dome
38	Dream Hall	Factory Original IR
39	Echo Shift 1	Factory Original IR
40	Echo Shift 2	Factory Original IR
41	Echo Space	Factory Original IR
42	Echo String	Factory Original IR
43	Echoing Hall	Factory Original IR
44	Episco Church	Captured from a Episcopal Church
45	Ether Hallway	Factory Original IR
46	Fat Plate	Captured from the Lexicon 480L
47	Flat Land	Factory Original IR
48	Fort Hallway	Captured from the Fort Barr Hallway
49	Fort Outside	Captured from the Fort Barr Hallway
50	Future Impact	Factory Original IR

No.	IR (Sort by Name)	Collection Source
51	Garage 1	Captured from a parking garage
52	Garage 2	Captured from a parking garage
53	GMC Truck	Captured from a GMC Truck
54	Hallway Slap	Factory Original IR
55	Heavenly Space	Factory Original IR
56	Hudson Hall	Captured from the Hudson Hall
57	Illusion Echo	Factory Original IR
58	Ivy League Hall	Captured from the Ivy League Hall
59	Joseph Church	Captured from the St Joseph Church
60	Kaleidoscope	Factory Original IR
61	Lake Slapback 1	Captured from the State Park Tennessee
62	Lake Slapback 2	Captured from the State Park Tennessee
63	Leaf Bedroom	Captured from a Nashville room
64	Luth Church 1	Captured from the Luth Church
65	Luth Church 2	Captured from the Luth Church
66	Meeting Room	Captured from a conference room
67	Metal Surface	Factory Original IR
68	MetroSync	Factory Original IR
69	Multi Echo	Factory Original IR
70	Nash Aud Side	Captured from a Nashville auditorium
71	Neon Relic	Factory Original IR
72	Net Drifter	Factory Original IR
73	Neuro Link	Factory Original IR
74	Oil Can	Captured from the Gibson A-4RE Oil Can (Tel Ray)
75	Out Ambient 1	Captured from a open architectural complex
76	Out Ambient 2	Captured from a open architectural complex

No.	IR (Sort by Name)	Collection Source
77	Out Ambient 3	Captured from a open architectural complex
78	Out Ambient 4	Captured from a open architectural complex
79	Pan Gate	Factory Original IR
80	Peach Church	Captured from the Peach Church
81	Phantom Loop	Factory Original IR
82	Ping Pong Fun	Captured from the Peavey Dual DeltaFex Multi Effects processor
83	Plate Unit 140	Captured from the EMT 140
84	Prayer Room	Captured from a cathedral's prayer room
85	R-1 Spring	Captured from the Vesta-Fire RV-1
86	Regen Field	Factory Original IR
87	Reverse Echo	Factory Original IR
88	Rotary Records	Captured from the Rotary Records Main Studio Room
89	Shatter Pulse	Factory Original IR
90	Small Barn	Captured from a small barn
91	Small Orch Hall	Captured from a Orchestra Hall
92	Smooth Cloud	Factory Original IR
93	Space Facility 1	Captured from the Space Station Processing Facility
94	Space Facility 2	Captured from the Space Station Processing Facility
95	Space Facility 3	Captured from the Space Station Processing Facility
96	Space VAB Ctr	Captured from the Vehicle Assembly Building of a Space Center
97	Space VAB Frt	Captured from the Vehicle Assembly Building of a Space Center

No.	IR (Sort by Name)	Collection Source
98	Space VAB Rer	Captured from the Vehicle Assembly Building of a Space Center
99	Space VAB Sd	Captured from the Vehicle Assembly Building of a Space Center
100	Specter Echo	Factory Original IR
101	Speed Up	Factory Original IR
102	Spiral Descent	Factory Original IR
103	Spring 100	Captured from the Unicord Univerb
104	Spring 2600	Captured from the ARP 2600
105	Spring 636	Captured from the Soundgas Type 636 Grampian
106	Spring 844	Captured from the Olson RA-844
107	Spring Box 10	Captured from the Vintage Kay Model 710
108	Spring Plus	Captured from the Alamo Fiesta 2573
109	Spring Pro V	Captured from the Univox U3R Proverb
110	St Hen Bapt	Captured from the St Hen Baptistry
111	Synth Haze	Factory Original IR
112	Time Slip	Factory Original IR
113	Tunnel Flash	Factory Original IR
114	Underwater	Captured from a underwater
115	Warm Spring	Captured from the Orban 111-b
116	West Cylinder	Captured from the Middle School Nashville
117	Whiring In Rags	Factory Original IR
118	Whisper Room	Captured from a Nashville room
119	White Hole	Factory Original IR
120	Wils Hall 66 Ft	Captured from the Wils Hall

## 》 テクニカル スペシフィケーション

入力ジャック	1 × 6.35mm (1/4") TRS Jack
出力ジャック	2 × 6.35mm (1/4") TRS Jack
MIDI/EXP ジャック	2 × 3.5mm (1/8") TRS Jack
USB ジャック	USB 2.0 Type-C
入カインピーダンス	1 Meg Ohm
出カインピーダンス	1K Ohm
A/D&D/A 変換	32-bit, 192kHz
DSP	32-bit 浮遊演算方式
SNR	115dB
周波数特性	± 0.1dB, 20Hz~20kHz
最大入力レベル	+13dBu
バイパス	アナログ ドライ スルー + バッファ
電源	9V DC, 1A (センターマイナス)
サイズ	125.5mm(W) × 84mm(D) × 62.5mm(H)
重量	485g